

入学試験要項

総合型選抜
(付属特別)

人間科学部・文学部・
情報学部・健康栄養学部・
国際学部・経営学部

2027

文教大学

BUNKYO UNIVERSITY

目 次

学部入試共通事項

1	アドミッション・ポリシー	2 ～ 18
2	大学入学資格	19
3	編入学資格	20
4	2027 年度 入試の種類	21
5	募集人員	22 ～ 23
6	入学検定料	24
7	出願に際しての注意事項	24
8	不正行為に関する注意事項について	24 ～ 25
9	調査書の提出について	25
10	受験上の特別な配慮が必要な方へ	26
11	出願の流れ	27 ～ 30
12	交通案内図	31
13	キャンパス所在地	32
14	受験宿泊のご案内について	32
15	合格発表	32
16	入学手続き	33
17	学納金（付属高校からの入学者）	34 ～ 35
18	出願 Q&A	36
19	個人情報の取り扱いについて	37
20	実施日程	38
21	出願資格および推薦要件	38 ～ 39
22	出願書類	40
23	試験科目等	41
24	受験に関する注意事項	42
25	試験内容の詳細	43 ～ 44
◆	各種用紙（本学所定の用紙）	45 ～ 56

1 アドミッション・ポリシー

文教大学の求める学生像

文教大学は、次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 人間愛の教育に対する理解と共感を有する人
- (2) 志望する学部・専門分野に対する関心と学ぼうとする意欲を持っている人
- (3) 志望する学部で学ぶにあたり必要な一定の学力を有する人

各学部・学科（課程）のアドミッション・ポリシー索引

教育学部	学校教育課程	3
	発達教育課程	4
人間科学部	人間科学科	5
	臨床心理学科	6
	心理学科	7
文学部	日本語日本文学科	8
	英米語英米文学科	9
	中国語中国文学科	10
	外国語学科	11
情報学部	情報システム学科	12
	データサイエンス学科	13
	メディア表現学科	14
健康栄養学部	管理栄養学科	15
国際学部	国際理解学科	16
	国際観光学科	17
経営学部	経営学科	18

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 学校教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していこうとする人

【学校教育課程】

小学校・中学校・高等学校等、教育全般に関わる仕事に関心を持ち、そのための専門的な知識や実践力を身に付ける場を求めている人

学んできてほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーション（一部専修においては実技課題を含む）と質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接等によって（一部専修においては実技試験も含む）、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力や実技能力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点によって基礎学力を評価します（一部専修においては実技課題を含む）。

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 発達教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していこうとする人

【発達教育課程】

子供の発達を軸として、特別支援教育や保育・幼児教育・初等教育等に関わる仕事に関心をもち、そのための専門的な知識や実践力を身につける場を求めている人

学んできてほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育・保育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーションと質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、コミュニケーション・スキルなどを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 人間科学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心を持ち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験を持ち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【人間科学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心を持ち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域社会において、ボランティア活動、文化芸術活動、スポーツ活動などの実践体験を持ち、生活を通して人間社会への関心と主体的な学習に取り組み、社会への参加を試みる姿勢を持つ人

学んできてほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【人間科学科】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学科における学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、リーダーシップ、論理性、創造性、コミュニケーション力などを多角的に評価します。また、地域社会が直面する課題を解決するために、多様な人々と協働し社会参画する強い意志を持つ人を求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類及び小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および論述試験、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 臨床心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【臨床心理学科】

1. 臨床心理学に対する強い関心と学習意欲を持つ人
2. こころの問題について援助しようとする意欲と思考力を持つ人
3. 人間の幅広い側面に興味を持ち、コミュニケーションを図ろうとする意欲のある人
4. 臨床心理学の専門性を生かして社会に貢献したいと志望する人

学んでほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【臨床心理学科】

1. 基本的な生活態度、学習態度
2. 人と交流しようとするコミュニケーション態度
3. 読解力と表現力を含む基礎学力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、共感力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを総合的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心をもち、その営みを探究する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【心理学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人
2. 心理学に対する関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人
3. 人の幅広い側面に興味を持ち、実際の生活を通して人間社会への関心とコミュニケーションを図ろうとする意欲のある人

学んできてほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望めます。

【心理学科】

1. 科学的態度を習得する上で必要となる国語・英語・数学・理科・社会など学科における学修の基礎となる科目の一定水準以上の基礎学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学習していることが望めます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、問題解決力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを多角的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

* 学校推薦型選抜の面接は、2022年度入試（2021年度実施）より導入

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 日本語日本文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【日本語日本文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 日本語および日本文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【日本語日本文学科】

1. 日本語および日本文化への深い関心、日本語および日本文化を積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の他言語の基礎的な知識や技能。また、日本を中心とする国際的な歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、および歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。課題遂行型は書類審査および課題遂行、基礎学力試験は書類審査、面接および筆記試験（2教科：外国語（英語）・国語）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、表現力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、日本語ならびに日本文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募では出願書類、口頭試問および小論文によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、日本語ならびに日本文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 英米語英米文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【英米語英米文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語圏の言語と文化に興味があり、将来英語力を生かしたい人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【英米語英米文学科】

1. 英語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度
2. 英語圏の言語と文化に関する基礎的な知識。また、英語で簡単なコミュニケーションができる力
3. 人間の言語と文化に関する基礎的な知識を生かし、今日の世界の状況を理解して、説明や意見を簡単な英語で述べる力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。資格優先型は面接、プレゼンテーション型は書類審査およびプレゼンテーション、文教大学同窓は口頭試問、基礎学力試験は書類審査、面接および筆記試験（2教科：外国語（英語）・国語）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。入試の種類により、出願資格として各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。指定校・付属校では出願書類、大学入学希望書、面接または口頭試問、公募では出願書類、小論文および面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 中国語中国文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【中国語中国文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 中国語の修得および中国語圏の文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んでほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【中国語中国文学科】

1. 中国語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度ならびにコミュニケーション能力。また、他者との違いを理解・尊重しようとする態度によって他者と協働し、社会に貢献しようとする姿勢
2. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・思想・社会・文化などの基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事象への関心を持ち、今日の社会が抱える課題に対して主体的に考察・判断・表現し、さらに取り組みを進めることができる意欲や技能

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。資格優先型は口頭試問、課題遂行型は書類審査および課題遂行、適性評価型は書類審査と口頭試問、文教大学同窓は書類審査と口頭試問、基礎学力試験は書類審査、面接および筆記試験（2教科：外国語（英語）・国語または数学）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、中国語およびその他の言語ならびに多文化理解に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募推薦では出願書類、小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、中国語ならびに中国文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 外国語学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【外国語学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲があり、多文化に対する理解・共感に関心が深く、将来、グローバルな視点で社会に貢献する意欲を持つ人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぶとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【外国語学科】

1. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲、多文化に対する理解・共感への深い関心、将来グローバルな視点で社会に貢献する意欲などの、意欲的に学ぶ態度。ならびに、他者との違いを受容し協働しようとする姿勢
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・環境・社会情勢など、自身を取り巻く社会の諸側面に関する基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、具体的な事象や課題について主体的に考え、判断し、自身の考えを表現する基本的な力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事物への関心に基づき、新たな課題を見出し発想する力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。資格優先型は面接、課題遂行型は書類審査および課題遂行、プレゼンテーション型は書類審査およびプレゼンテーション、文教大学同窓は口頭試問、基礎学力試験は書類審査、面接および筆記試験（2教科：外国語（英語）・国語または数学）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語をはじめとする複数の言語、多文化共生に対する関心・適性、意欲的な活動、グローバル社会の諸問題に対する関心、問題解決能力などを評価します。入試の種類により、出願資格として英語またはドイツ語・フランス語・中国語・コリア語の各種検定合格を条件とする場合があります。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類、大学入学希望書およびプレゼンテーション、公募では出願書類、小論文および面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語およびその他の言語ならびに多文化理解に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および小論文、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 情報システム学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【情報システム学科】

1. コンピュータやインターネット、ソフトウェアに興味があり、創造的で効果のあるシステムの企画や開発過程を理解し、システムの開発に携わる希望を持つ人
2. 技術の進歩に的確に対応できる知性および技術力を身につけ、システムの開発に活かすことに興味を持つ人
3. デジタルコンテンツに興味を持ち、デジタルの良さを活かした情報の表現と、コンテンツ制作のプロセス理解に強い意欲を持った人
4. ソフトウェアやデジタルコンテンツの重要性を理解し、利用者にとって使いやすいシステムの構築に興味を持つ人
5. システムティックな問題解決の技法と、解決過程でのデジタル技術の応用方法に興味を持つ人
6. 教育におけるデジタル技術の活用に興味を持ち、新たな教育方法の提案に興味を持つ人

学んできてほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【情報システム学科】

1. 情報システム学科で学ぶにあたり、チームでの活動に必要な基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 情報学に基づく情報システム学科の科目を学ぶにあたり、必要な論理的思考力に結びつく科目を習得していること
3. 情報システムやデジタルコンテンツを企画・開発するにあたり、必要な現代社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、プレゼンテーションなどによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、知識・技能などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 データサイエンス学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【データサイエンス学科】

1. データサイエンスに関心を持ち、データサイエンスに係わる専門知識を修得することに強い意欲を持つ人
2. データサイエンスの知識とスキルを利用し、国・自治体や企業意思決定や新規事業の創成に貢献することに強い意欲を持つ人
3. データサイエンスを活用したビジネスを創成し、これを実現する情報システムを構築するチームのリーダーとして活躍することに強い意欲を持つ人

学んでほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【データサイエンス学科】

1. データサイエンスに対する基礎的な理解や関心を持っていること
2. データの分析にもとづく問題解決の方法を学び、行動するための基礎となる思考力・判断力・表現力に結びつく学習を行っていること
3. 情報社会の問題、課題に興味を持ち、複数の分野の専門家との協働や協調による問題解決の基礎となる主体的な行動力・コミュニケーション力に結びつく学習を行っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、プレゼンテーションなどによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、知識・技能などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 メディア表現学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【メディア表現学科】

1. 社会の出来事や物事に関する情報を収集・分析・考察・編集して、メディアを通じて発信することに関心のある人
2. 映像やデザインの理論と技術を修得し、社会でその能力を発揮しようとする人
3. 各種情報の調査、分析、活用に関心を持つとともに、情報流通制度やその課題 解決に関心を持つ人
4. 広告やイベントを企画、制作することに関心のある人
5. 最新の技術を自らの表現や情報発信に取り入れ活用することに関心のある人

学んできてほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【メディア表現学科】

1. 社会やメディアなどの理解に必要な十分な学力と知的好奇心を有すること
2. メディア表現学科で学ぶための基礎知識と言語力、コミュニケーション能力を有すること
3. 論理的思考・客観的思考に結びつく学習をしていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来の目標に向かって主体的かつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査やプレゼンテーション、または学科が指定した資格試験の結果の提出、口頭試問、小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来の目標、志望動機、主体性、学修意欲、言語力、基礎的な学力、論理的思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力、入学後の学修に結びつく知識や技能の獲得状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、十分な学力を有しかつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査と、口頭試問や小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、志望動機、主体性、学修意欲、将来の目標、言語力、論理性、客観性、思考力、判断力、コミュニケーション能力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、小論文、面接などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

健康栄養学部 管理栄養学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

健康栄養学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 当学部の特色である「予防医学を重視した管理栄養士養成」と「ココロの面からも対応できる管理栄養士養成」「食と健康の専門家として社会で力を発揮できる人材養成」を理解し、将来、食と健康のスペシャリストとなることを希望する人。さらに、スポーツ栄養及びデジタル技術の活用など、新しい分野にも関心を持って学ぼうとする人。
2. 探究心旺盛で、食と健康に関する問題に興味を持っている人。栄養素が体内でどのように働くかを理解する生化学的な視点や、美味しさや健康に寄与する食品開発の視点など、多様な観点から食と健康を考えようとする意欲を持つ人。
3. 強い責任感と使命感を持っている人、学問に対しつねに真摯な態度で取り組む人、協調性に富み、周囲からの信望が厚い人

学んでほしい内容

1. 栄養学の専門分野を学ぶための基礎となる化学と生物と家庭科を十分に習得していることが望めます。（本学科では入学後、化学に関する基礎学力を能力別に補う初年次教育を実施しています。）
2. 管理栄養士・栄養士の職務は、医療・福祉・教育・スポーツなど多様な分野の人々と協働して行われるため、他者の意見を尊重しながら自分の考えを適切に伝える姿勢を身につけていることが期待されます。
3. 食や健康に関する社会的課題に関心を持ち、主体的に学ぼうとする態度を身につけていることが望めます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、管理栄養士・栄養士免許の取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。課題遂行型およびプレゼンテーション型では、課題に対するプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、管理栄養士・栄養士を含む食に関わる業務についての理解、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、などを評価します。適性検査型および基礎学力試験では、書類審査と筆記試験などにより本学科での教育を受けるために必要な基礎学力や管理栄養士・栄養士を含む食に関わる業務についての理解、学修意欲、などを総合的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とします。求める学生像を理解し、管理栄養士・栄養士免許の取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、管理栄養士・栄養士免許取得への学修意欲、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学の個別学力試験によって、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

社会人一般型では、出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。社会人キャリア優先型では、社会人としてスポーツの分野で活躍した経歴を有することを前提とします。管理栄養士・栄養士免許の取得を目指し、熱意と協調性、リーダーシップを持って学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際理解学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際理解学科】

1. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
2. 世界の地理、歴史、文化、言語に関する基礎知識を有している人
3. 高等学校までの学習において、正課外活動を通じて、地域社会の課題解決にかかわった経験がある人

学んできてほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際理解学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 英語を主とした基礎的な外国語コミュニケーションスキル
3. 国際交流などの体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら国際社会や地域社会に関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、国際社会や地域社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際観光学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりに関わった経験がある人

学んできてほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら観光ビジネスや地域づくりに関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、観光ビジネスや地域づくりの諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

経営学部 経営学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

経営学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 文教大学の「人間愛」の理念のもとで、社会のより良き一員として生きていくための基盤的な能力や人格を着実に修養し、そのうえで経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を多面的に効果的に活用できる人
2. 経営活動において人を核心とする思想と手法を統合し、「人間尊重の経営」を具現化できる人
3. 基礎学力と学修意欲を有していることはもとより、大学の理念や学部の目標について理解し共鳴できる人

学んできてほしい内容

1. 基礎学力と学びへの姿勢
高等学校における教科を着実に学び、基礎学力を修得しており、学ぶことの面白さや学ぶ習慣を身につけている。
2. 求められる能力にかかる基礎の修得
コミュニケーション能力、論理的思考力、総合的判断力、そして的確な表現力は、経営学部での専門的な学修を深めるために不可欠となる。高等学校での各教科の学習を通じて、こうした能力の基礎が修得できている。
3. 主体的な思考と他者との協働
経営学部の教育では、学生と教員、あるいは学生同士の対話と協働によって、高度な思考力や卓越した創造性を錬磨させていく。主体的に思考し行動しながらも、他者を尊重し多様な人々と協力していこうとする態度が身についている。
4. 社会の一員としての意識
自分の人生や進路について真剣に考えるとともに、社会のさまざまな出来事に対して問題意識を有している。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類と課題、面接等により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、課題に対する理解度と達成度および報告の的確さ、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ⑤外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- ⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨旧制学校等を修了した者
- ⑩外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE A レベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
- ⑪国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- ⑫高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- ⑬大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

文部科学省ホームページ「大学入学資格について」参照

注）各試験の出願資格・要件は入試種別ごとに異なりますので、よく確認してください。

注）外国の学校等の資格で出願する志願者や個別の入学審査を希望する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、出願開始日の2週間前までに、文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）まで申し出てください。

- ①短期大学（外国の短期大学および我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）を卒業した者
 - ②高等専門学校を卒業した者
 - ③専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者
 - ④本学又は他の4年制大学を卒業した者
 - ⑤他の4年制大学において第2学年の課程を修了した者（卒業必要単位数のうち62単位以上を修得していること）
- * 上記について、2027年3月卒業見込の者または2027年3月修了見込の者を含む。

注）上記は編入学資格です。編入学試験の出願資格は選考によって異なりますので、よく確認してください。

学部
アイコン教
教育学部人
人間科学部文
文学部情
情報学部健
健康栄養学部国
国際学部経
経営学部

学部入試

総合型選抜	総合型選抜 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	各学科・課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とした入試制度です。 ※学部によっては「専願」（合格した場合は必ず入学することを条件とする制度）となります。詳細は各「出願資格」で確認してください。
	公募制推薦入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	学習成績の状況などの出願資格を満たし、出身学校の学校長に推薦された本学を専願とする方が出願できます。面接や小論文などで審査します。 付属校推薦入試・指定校推薦入試については、各「入学試験要項」で確認してください。
一般選抜	全国入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	全国15会場で実施します。「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。すべての学部・学科・課程間で同一日の併願が可能で、併願する場合は、入学検定料が割引になります。
	A 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。全学部で複数日の併願が可能で、3日間続けて同じ学部・学科・課程を受験することもできます。学部・学科・課程によっては、同一日の併願も可能です。併願する場合は、入学検定料が割引になります。
	B 日程入試 対象学部 文 情 健 国 経	5学部で実施する1教科型の入試です。 教科は「外国語」「国語」「数学」から選ぶことができます。 ※ただし、文学部英米語英米文学科に限り、選択できる科目は「外国語」のみとなります。
	C 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	3月に実施する2教科または1教科の入試です。 英語に関する特定の資格を有する方は、国際学部を口頭試問のみで受験することも可能です。
	大学入学共通テスト利用入試 1～3期 1期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経 2期 対象学部 文 情 健 国 経 3期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	大学入学共通テストの3教科3科目または2教科2科目の成績で合否を判定する入試です。個別学力検査は課しません。2期・3期は大学入学共通テストの結果（自己採点）を見てから出願できます。すべての学部・学科・課程・専修・方式間で同一期の併願が可能です。
特別入試	外国人留学生入試 対象学部 文 情 国 経	外国人留学生の方を対象とした入試です。 面接、口頭試問、小論文、書類審査などで審査します。
	帰国生入試 対象学部 文 情 国 経	帰国生の方を対象とした入試です。 面接、口頭試問、小論文、書類審査などで審査します。
	社会人入試 対象学部 情 健 国 経	社会人の方を対象とした入試です。 面接や小論文で審査します。
	編入学試験 対象学部 人 文 情 健 国 経	原則3年次（健康栄養学部は2年次）への編入学試験です。 筆記試験、小論文、面接、口頭試問、書類審査などで審査します。

学部	学科・課程		入学 定員	学校推薦型選抜			全国 入試	A 日程 入試	B 日程 入試	C 日程 入試	大学入学共通テスト利用入試		
				付属校	指定校	公募制					1 期	2 期	3 期
教育学部	学校教育課程	国語専修	200 名	12 名	12 名	44 名	20 名	84 名	－	8 名	12 名	－	8 名
		社会専修											
		数学専修											
		理科専修											
		音楽専修											
		美術専修											
		体育専修											
		家庭専修											
		英語専修											
	発達教育課程	特別支援 教育専修	150 名	8 名	8 名	30 名	15 名	66 名	－	7 名	10 名	－	6 名
		初等連携 教育専修											
		児童心理 教育専修											
		幼児心理 教育専修											
人間科学部	人間科学学科		140 名	5 名	20 名	20 名	20 名	50 名	－	10 名	10 名	－	5 名
	臨床心理学科		120 名	2 名	5 名	20 名	20 名	50 名	－	10 名	10 名	－	3 名
	心理学科		140 名	5 名	15 名	22 名	20 名	50 名	－	12 名	13 名	－	3 名
文学部	日本語日本文学科		120 名	3 名	24 名	10 名	10 名	38 名	－	若干名	10 名	若干名	若干名
	英米語英米文学科		100 名	2 名	22 名	6 名	12 名	21 名	3 名	3 名	9 名	2 名	2 名
	中国語中国文学科		70 名	若干名	20 名	4 名	6 名	方式 1 14 名 方式 2 若干名	2 名	4 名	3 教科型 3 名 2 教科型 3 名	2 名	2 名
	外国語学科		70 名	2 名	18 名	4 名	4 名	14 名	－	3 名	7 名	2 名	2 名
情報学部	情報システム学科		95 名	4 名	24 名	若干名	5 名	18 名	4 名	若干名	15 名	5 名	若干名
	データサイエンス学科		95 名	4 名	25 名	若干名	5 名	16 名	7 名	5 名	7 名	3 名	3 名
	メディア表現学科		95 名	4 名	28 名	若干名	7 名	16 名	4 名	若干名	12 名	4 名	若干名
健康栄養学部	管理栄養学科		100 名	2 名	24 名	8 名	12 名	10 名	若干名	若干名	6 名	3 名	若干名
国際学部	国際理解学科		120 名	3 名	15 名	5 名	15 名	45 名	5 名	5 名	10 名	5 名	5 名
	国際観光学科		125 名	5 名	17 名	5 名	15 名	45 名	5 名	5 名	10 名	5 名	5 名
経営学部	経営学科		165 名	若干名	45 名	5 名	12 名	40 名	10 名	若干名	20 名	10 名	5 名

学部	学科・課程		入学 定員	総合型選抜	外国人 留学生 入試	帰国生 入試	社会人 入試	編入学試験				付属校 対象 2月入試
								一般	社会人	外国人 留学生	特定 資格	
教育学部	学校教育課程	国語専修	200 名	－	－	－	－	－	－	－	－	
		社会専修										
		数学専修										
		理科専修		若干名								
		音楽専修		若干名								
		美術専修		若干名								
		体育専修		－								
		家庭専修		若干名								
		英語専修		－								
	発達教育課程	特別支援 教育専修	150 名	若干名	－	－	－	－	－	－	－	
		初等連携 教育専修		－								
		児童心理 教育専修		若干名								
幼児心理 教育専修												
人間科学部	人間科学科	140 名	プレゼンテーション型 若干名 付属特別 若干名	－	－	－	若干名	－	－	－	－	
	臨床心理学科	120 名	プレゼンテーション型 若干名 付属特別 若干名	－	－	－	－	－	－	－	－	
	心理学科	140 名	プレゼンテーション型 若干名 付属特別 若干名	－	－	－	－	－	－	－	－	
文学部	日本語日本文学科	120 名	課題遂行型 20 名 基礎学力試験 5 名 付属特別 若干名	若干名	若干名	－	若干名	－	若干名	－	－	
	英米語英米文学科	100 名	プレゼンテーション型・ 資格優先型 13 名 基礎学力試験 4 名 文教大学同窓 若干名 付属特別 若干名	若干名	若干名	－	若干名	－	若干名	－	－	
	中国語中国文学科	70 名	資格優先型・課題遂行型・ 適性評価型 8 名 基礎学力試験 2 名 文教大学同窓 若干名 付属特別 若干名	1 期 若干名 2 期 若干名	若干名	－	若干名	－	若干名	－	－	
	外国語学科	70 名	プレゼンテーション型・ 資格優先型・課題遂行型 10 名 基礎学力試験 4 名 文教大学同窓 若干名 付属特別 若干名	若干名	若干名	－	－	－	－	－	－	
情報学部	情報システム学科	95 名	プレゼンテーション型・資格優 先型・小論文型・基礎学力試験・ 文教大学同窓 20 名 付属特別 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	データサイエンス学科	95 名	プレゼンテーション型・資格優 先型・小論文型・基礎学力試験・ 文教大学同窓・適性評価型 20 名 付属特別 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	メディア表現学科	95 名	プレゼンテーション型・資格優 先型・小論文型・基礎学力試験・ 文教大学同窓 20 名 付属特別 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
健康栄養学部	管理栄養学科	100 名	課題遂行型 15 名 プレゼンテーション型 10 名 適性検査型 5 名 基礎学力試験 5 名 文教大学同窓 若干名 付属特別 若干名	－	－	社会人 若干名 社会人 キャリア 優先型 若干名	若干名	－	－	－	－	
国際学部	国際理解学科	120 名	課題遂行型・資格優先型 7 名 付属特別 若干名	1 期 若干名 2 期 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	国際観光学科	125 名	課題遂行型・資格優先型 8 名 付属特別 若干名	1 期 若干名 2 期 若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
経営学部	経営学科	165 名	資格優先型・文教大学同窓・ ビジネスキャリア 18 名 付属特別 若干名	1 期 若干名 2 期 若干名	若干名	若干名	－	－	－	若干名	－	

6

入学検定料

1 志願 35,000円

※大学入学共通テスト利用入試は 16,000円

インターネット出願時に選択した支払方法にしたがって、コンビニエンスストアまたは所定の ATM、クレジットカード等でお支払いください。

7

出願に際しての注意事項

- (1)出願に使用するメールアドレスは、大学からの連絡にも使用しますので、こまめに確認できるメールアドレスを登録してください。連絡先を変更する場合は、マイページ上でメールアドレスの変更を行ってください。
ドメイン指定受信を設定している場合、【@52school.com】、【@bunkyo.ac.jp】、【@stf.bunkyo.ac.jp】を受信できるよう設定してください。
- (2)出願は「①出願情報登録」「②検定料の納入」「③出願書類の郵送」の3点が必要です。詳細は27ページ以降の「11 出願の流れ」を確認してください。
- (3)出願手続きに不備・不足がある場合、出願を受け付けないことがあります。
- (4)出願書類の発送手続きが余裕をもって行えるよう早めに入学検定料をお支払いください。
- (5)入学検定料お支払い後の出願情報の変更はできません。
- (6)入学試験での提出課題・作品等は、いかなる場合でも返却いたしません。
- (7)課題を作成・提出する場合、著作権法や肖像権等のルールに抵触しないように留意してください。
- (8)学部入試（一般選抜）において、入試種別が異なる入試でも出願期間が重複している場合は、同時に出願できます。

本学では、学校保健安全法施行規則で規定されている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）にかかっている方、治癒等による出席停止期間が経過していない方、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方（発熱・咳等の症状のある方）には入学試験の受験をご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。また、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

8

不正行為に関する注意事項について

1. 不正行為について

以下のことを行った場合は、不正行為となることがあります。

- 出願書類（入学志願書含む）の偽造・虚偽記載、解答用紙に故意に虚偽の記載等（受験票に本人以外の写真を使う、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、携帯電話、スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末〈スマートウォッチやスマートグラス等〉、電子辞書、翻訳機、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等）をすること。
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた、または解答をやめないこと。
- 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に、試験教室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- 監督者等の指示に従わないこと。
- 試験時間中または休憩時間に関わらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行うこと。
- その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

2. 不正行為と認められた場合の対応

不正行為と認められた場合、本学は以下の対応をとります。

- 当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とする。
- 翌日以降に行われる本年度の本学入学試験の受験は認めない。
- すでに納入された入学検定料は返還しない。
- 警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合がある。

9 調査書の提出について

【日本の高等学校もしくは中等教育学校卒業（見込み）の方】

学校長が作成した、学習成績の状況・成績概評等が記入されたものを厳封したうえで提出すること。

※卒業後5年を経過し調査書が発行できない場合は「卒業証明書」「単位修得証明書」「調査書発行不可の証明書」を提出してください。

【外国における12年の課程を修了した方】

「修了証明書」と「成績証明書」を提出すること。

ただし、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も提出すること。

日本語以外の言語で書かれている場合には、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。

なお、中国の普通高級中学または普通高級中学以外を卒業した者は、出願締切日までに電子データの中等教育学歴認証報告書（英文版）または会考試験成績認証報告書（英文版）がCHSIから直接本学入試課（nyugaku@stf.bunkyo.ac.jp）へ、メールで直送されるよう手配してください。

※志願者等による電子メールの転送や、印刷物による提出は出願書類として認められません。

※申請が完了したことのわかるPC画面などは印刷し、各自で保管してください。

発行については日本の「中国学歴・学籍認証センター日本代理機構（<https://www.chsi.jp/>）」または中国の「中国高等教育学生信息网（<https://www.chsi.com.cn/>）」に問い合わせること。

※申請から認証報告書の発行には日数を要します。必ず時間に余裕を持って申請してください。

※認証報告書の発行ができない高校の出身者は出願できません。

【高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定含む）合格者】

「合格成績証明書」を提出すること。また、合格見込の者は「合格見込証明書」を提出すること。

また、出願時期・入試種別によって以下の内容が異なります。

9月～12月

入試種別	作成時期	提出
総合型選抜・ 学校推薦型選抜	2026年8月1日以降	新しい入試に出願するたび1通必要

1月～3月

入試種別	作成時期	提出
一般選抜	2026年10月1日以降	1月4日以降に一度提出していれば、その後は不要 (必ず同じマイページで出願してください)
総合型選抜		新しい入試に出願するたび1通必要

- ・12月までに総合型選抜等で出願をされている場合でも、1月以降に出願をする際は新たに調査書の提出が必要です。
- ・一般選抜で複数の入試種別を1度にまとめてWeb上で登録される場合、調査書は1通のみご提出ください。

10 受験上の特別な配慮が必要な方へ

疾病や障がい等の事由により、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、事前に相談が必要です。まずは、受験者または代理人の方から文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）へ電話または受験上の配慮事前相談フォーム（https://krs.bz/bunkyo/m/adc0ntact_bun2）へご連絡ください。

なお、必要に応じ、該当キャンパスにおいて事前面談を実施することもあります。

手続きには、本学所定の届出書類を以下の期日までに提出していただく必要があります。

【連絡先】

文教大学 入学センター

TEL. 048-974-8330

URL	https://krs.bz/bunkyo/m/adc0ntact_bun2
QRコード	

※問い合わせ入力サポートのために文教大学ではkrs.bzドメインを利用したクライゼルのサービスを利用しています

【届出書類】

- ① 受験上の配慮申請書（本学指定様式）
- ② 医師による診断書等（本学への申請日から3ヶ月以内に発行された原本）

	提出締切日＜郵送必着＞
総合型選抜（付属特別）	2026年 8 月 3日（月）
特別入試	2026年 9 月18日（金）
学校推薦型選抜	
一般選抜	2026年11月20日（金）
総合型選抜 （出願期間が2027 年1月1日以降のもの）	

11 出願の流れ

1 入学試験要項のダウンロード

この入学試験要項には、出願するまでに知っていただきたい情報が記載されています。
必ず全てに目を通してください。

2 事前準備（利用環境の確認・出願書類の準備）

①利用環境の確認

- 志願票は、出願情報登録後にご自身で印刷していただきます。そのため、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、プリンター等が必要です。利用環境の詳細は、文教大学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、ご確認ください。
- 出願にはメールアドレスが必要です。志願者1人につき必ず1つのメールアドレスを登録してください。1つのメールアドレスで複数人のご利用はできません。

②出願書類の準備

文教大学ホームページの入学試験要項ダウンロード画面から、志願票以外の出願書類（推薦書・作文用紙など）が印刷できます。志願票以外の出願書類は早めに準備してください。

3 マイページの作成・ログイン

- 文教大学ホームページ内のインターネット出願サイトにアクセスしてください。
【URL】 <https://www.bunkyo.ac.jp/admission/overview/application/>
- 『インターネット出願』のボタンからガイダンスページに入り、右上の『マイページ』を選択してください。
- 『マイページを初めてご登録の方』から、『利用規約』を確認し、メールアドレスの登録を行ってください。登録したメールアドレス宛に確認メールが送信されますので、メール本文に記載されているURLをクリックし、パスワードの登録を行ってください。
- 登録後、『ログイン』からマイページにログインしてください。

11 出願の流れ

4 基本情報の登録

マイページの『STEP 2 基本情報の登録と確認』から、個人情報、写真を登録します。

個人情報の登録

志願者の個人情報を登録してください。

出願登録完了後は、原則として修正・変更をすることができませんので、よく確認してください。

写真の登録

試験当日の本人照合に利用する写真を登録します。

以下の例を参照し証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で顔写真を撮影してください。

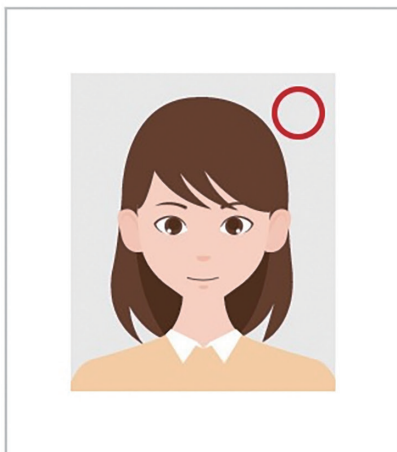
既にプリントされている証明写真等を再撮影（複写）したデータは使用できません。

写真は「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影してください。

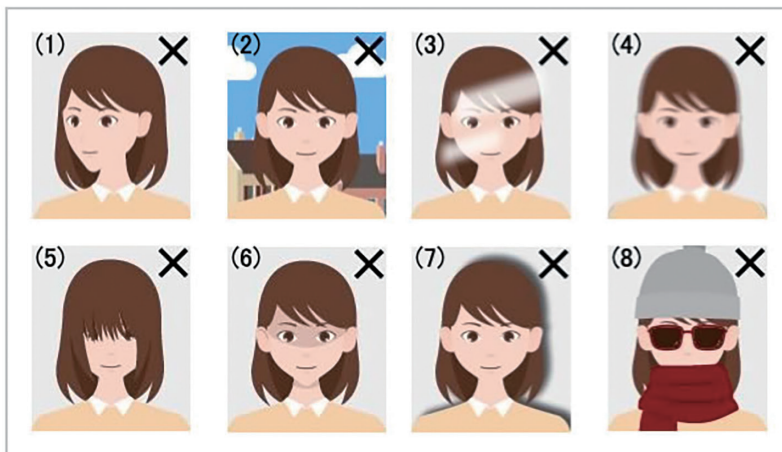
顔写真の条件

- ・直近3か月以内に撮影したもの。
- ・上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし。(カラー・モノクロを問いません)
- ・**画像編集ソフト等で加工されていないもの。**
- ・本人とはっきりとわかるもの。
- ・ファイル形式がJPEG形式(.jpgまたは.jpeg)またはPNG形式(.png)のもの。
- ・ファイルサイズが100KB以上、10MB以下のもの。

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



【不適切な写真の例】

- | | |
|--------------------------------------|------------------------|
| (1) 正面を向いていない (顔が横向き等) | (5) 前髪が長すぎて目元が見えない |
| (2) 無背景でない (風景や柄が写っている) | (6) 顔に影がある |
| (3) 照明が反射している (顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない) | (7) 背景に影が写っている |
| (4) ピンボケや手振れにより不鮮明 | (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている |

11 出願の流れ

5 出願登録

出願登録は出願期間初日の午前10時から出願締切日の13時まで可能です。

マイページの『STEP 3 出願登録』から、画面の表示に従って出願する入試制度（区分・日程・方式など）、学部・学科等の必要な情報を登録し、内容に間違いがないか確認の上、『出願情報確定』をクリックしてください。出願登録完了画面に表示される『整理番号』は、出願した情報の確認や、大学への問合せの際に必要なになりますので、必ずメモを取ってください。

よくある間違い

- ◆住所の町名・番地・部屋番号抜け
- ◆生年月日の間違い
- ◆（外国籍の方）姓名が逆になっている
- ◆（外国籍の方）姓名をアルファベットで入力している
- ◆高等学校の課程・学科

6 入学検定料の支払い

注意！

入学検定料お支払い後は、登録内容の変更操作ができなくなります。お支払い前に必ずよく確認してください。

入学検定料のお支払いは、コンビニ、ネットバンキング、ATM（ペイジー）、クレジットカードをご利用いただけます。登録完了画面から支払いサイトへ進み、画面の表示に従ってお支払い手続きを行ってください。

※入学検定料の他に手数料が必要です。

※申込み完了後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録した出願情報は無効になります。再度出願登録を行ってください。

※取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。

※クレジットカード決済を選択し、決済ができなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

※入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願書類が受理されなかった場合や2重に払い込んだ場合は返還請求することができます。請求の際は、文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）までお問い合わせください。

7 志願票等の印刷

出願登録完了画面から、志願票、宛名ラベルをA4サイズの白紙に印刷してください。

※宛名ラベルは、『STEP 4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます

11 出願の流れ

8 出願書類の郵送

出願書類一式を封入

「出願書類チェックリスト」(入学試験要項「各種用紙」の中に書式があります)で出願に必要な書類をよく確認し、「出願書類チェックリスト」を含むすべての出願書類を封入してください。

※入学検定料お支払い時に発行されたレシート・取扱明細書は、試験が終了するまで大切に保管してください。
志願票等への貼付は必要ありません。

出願書類の郵送

市販の角2封筒に、志願票とともに印刷する宛名ラベルを貼り付けて、郵便局窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。※出願締切日消印有効

※宛名ラベルは、マイページ『STEP 4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます。

※到着確認はできません。必ず追跡番号等を使用し、ご自身でご確認ください。

※出願書類(封筒)の消印(日付)が、出願締切日を過ぎている場合は出願が認められません。

9 受験票の印刷

試験日の3営業日前(土日・祝日を除く)(大学入学共通テスト利用入試を除く)までには受験票の印刷が可能となる予定です。

※全国入試・A日程入試・大学入学共通テスト利用入試1期へまとめて出願された場合でも、受験票は各入試の試験日の3営業日前(土日・祝日を除く)までにそれぞれ発行されます。

受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレス宛に通知します。通知を確認後、マイページにログインし、『オンライン受験票』をクリックして受験票の内容を確認し、印刷して試験当日に忘れずにお持ちください。不明な点は、文教大学入学センター(TEL. 048-974-8330)へお問い合わせください。

※ご自身の出願が完了しても、受験票はすぐには発行されませんのでご注意ください。

12 交通案内図

入試種別によって、受験できる会場が異なります。

※全国入試の外部会場については、全国入試の入学試験要項の「試験会場」でご案内いたします。

■ 文教大学越谷キャンパス

〒343-8511

埼玉県越谷市南荻島3337

TEL. 048-974-8811（代表）



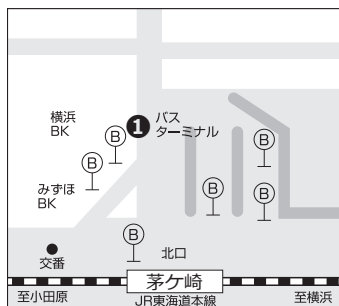
【下車駅】東武スカイツリーライン北越谷駅（西口）から徒歩約10分

■ 文教大学湘南キャンパス

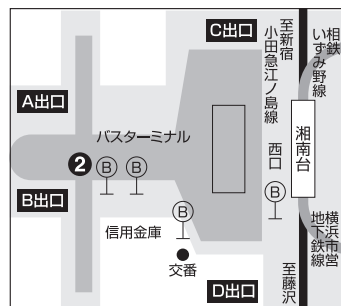
〒253-8550

神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

TEL. 0467-53-2111（代表）



【下車駅】JR東海道本線茅ヶ崎駅（北口）から文教大学行きバス約25分
「茅ヶ崎」駅発文教大学行きのバス停は①です。



【下車駅】小田急・相鉄・横浜市営地下鉄湘南台駅(西口)から文教大学行きバス約20分
「湘南台」駅発文教大学行きのバス停は②です。
D出口を利用してください。

■ 文教大学 東京あだちキャンパス

〒121-8577

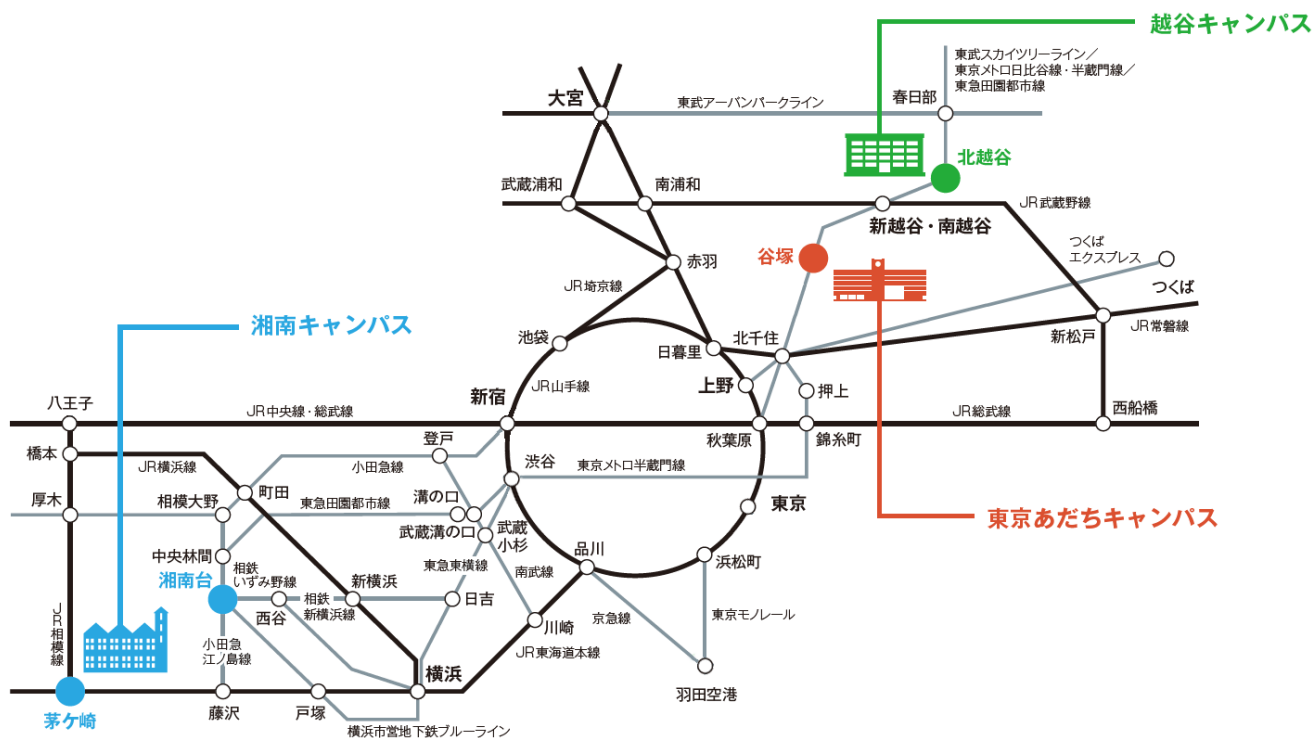
東京都足立区花畑5-6-1

TEL. 03-5686-8577（代表）



【下車駅】東武スカイツリーライン「谷塚駅」から徒歩約13分

13 キャンパス所在地



14 受験宿泊のご案内について

受験宿泊の案内については文教大学ホームページから案内・申込用紙をダウンロードしご確認ください。(9月公開予定)

【問合せ先】株式会社 文教サービス TEL. 048-977-4840・メールアドレス: k-juhaku@bunsabi.jp

15 合格発表

- (1)各入試の可否結果は、合格発表日の13時からマイページの『合否結果』にて確認することができます。合格者の掲示発表は行いません。
- (2)合格通知書は、『合否結果』からダウンロードできます。郵送は行いません。
- (3)合否に関する問合せには一切応じません。

合格者は以下の入学手続き締切日までに入学手続きをしてください。

	学部	第1次入学手続き締切日（消印有効）	第2次入学手続き締切日
他大学併願可	人間科学部 文学部 情報学部 健康栄養学部 国際学部 経営学部	2026年11月10日（火） ・ 入学金納入 ・ オンライン入学手続きでの情報登録 ・ 必要書類の提出	2027年 3月11日（木） 授業料、実験実習費、教育充実費納入

合格発表後、オンライン入学手続きの『入学手続きガイダンス』から『入学手続き要項』を参照し、入学手続きを行ってください。入学手続き締切日までに手続きを行わなかった場合は、辞退したものとみなします。なお、オンライン入学手続きへのログインには、マイページへログインするためのメールアドレスとパスワードが必要ですので、メールアドレスを変更した場合は、必ずマイページからメールアドレスの変更設定を行ってください。

2段階手続き 対象入試

総合型選抜（付属特別）

2段階入学手続きの流れ

2段階入学手続き対象入試では、学納金の納入を2段階で行っていただきます。まず、第1次入学手続き締切日までに「①入学金のお支払い」「②オンライン入学手続きでの情報登録」「③必要書類の提出」を完了してください。①～③の手続きが完了していることを本学で確認しましたら、出願時に登録したメールアドレス宛に第1次入学手続き完了の通知をします。第2次入学手続き期間が開始となりましたら、登録いただいたメールアドレス宛に連絡しますので、第2次入学手続き（学納金のお支払い）をしてください。

学納金の支払方法について

学納金は「銀行振込」または「クレジットカード決済」により支払いが可能です。

詳細は『入学手続き要項』をご確認ください。

※入試種別によっては、クレジットカード決済が利用できない場合があります。

高等教育の修学支援新制度について

本学は「高等教育の修学支援新制度」の機関認定を受けています。本学へ入学を希望する場合、新制度の利用の有無に関わらず入学時納付金は一度納入いただく必要があります。入学手続き期間等を確認の上、事前にご準備くださいますようお願いいたします。新制度を利用することが決定した場合には、入学後に減免相当額を還付いたします。なお、還付時期は制度への採用決定時期により異なります（2025年度実績：学期末及び年度末に還付）。

※詳細は入学後にご説明いたします。あらかじめご了承ください。

学納金返還方針

入学手続き完了後、入学を辞退する場合には、2027年3月31日までに所定の返還手続きを行うことで、入学金を除く学納金（授業料・実験実習費・教育充実費）を返還いたします。詳細は『入学手続き要項』をご確認ください。

※一度納入いただいた入学金の返還はいたしません。

※専願であることを出願条件としている入試の場合、入学を辞退することはできません。

17 学納金

2027年度入学者学納金一覧（付属高校からの入学者） ※2027年3月卒業見込み者に限る

（単位：円）

学部	学科	納入区分		入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限
教育学部	学校教育課程 発達教育課程	分納	1期	140,000	441,000	180,000	—	761,000	入学手続締切日
			2期	—	441,000	90,000	—	531,000	2027年9月下旬 / 本学指定日
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	分納	1期	140,000	403,500	180,000	—	723,500	入学手続締切日
			2期	—	403,500	90,000	—	493,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	分納	1期	140,000	403,500	180,000	—	723,500	入学手続締切日
			2期	—	403,500	90,000	—	493,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
	外国語学科	分納	1期	140,000	413,500	180,000	—	733,500 ^{※1}	入学手続締切日
			2期	—	413,500	90,000	—	503,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
情報学部	情報システム学科 データサイエンス学科 メディア表現学科	分納	1期	140,000	403,500	180,000	—	723,500	入学手続締切日
			2期	—	403,500	90,000	—	493,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
健康栄養学部	管理栄養学科	分納	1期	140,000	438,500	180,000	65,000	823,500	入学手続締切日
			2期	—	438,500	90,000	65,000	593,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	分納	1期	140,000	403,500	180,000	—	723,500	入学手続締切日
			2期	—	403,500	90,000	—	493,500	2027年9月下旬 / 本学指定日
経営学部	経営学科	分納	1期	140,000	403,500	180,000	—	723,500	入学手続締切日
			2期	—	403,500	90,000	—	493,500	2027年9月下旬 / 本学指定日

※1 文学部外国語学科では、学納金に、第1期留学費用 250,000 円を加えた金額を合算し入学手續締切日までに納入していただきます。

次ページの「文学部外国語学科の留学（2 年次春学期全員参加）費用納入について」を参照ください。

(1)学納金は、年 2 回（1 期・2 期）に分けて納入いただいております。1 年次は 2 期分の納入から「口座振替」となりますので、入学後の 4 月に「口座登録」を行っていただきます。

(2)卒業要件にかかわらない免許・資格を取得するために必要な費用は別途徴収します。

(3)演習にともなう費用は別途徴収することがあります。

※(2)、(3)については、入学後のオリエンテーション時に説明します。

(4)本学付属高校からの入学者（2027 年 3 月卒業見込み者に限り）は、入学金を半額免除します。

▷ 2 年次以降について

- ・入学金を除く、授業料および教育充実費と実験実習（健康栄養学部管理栄養学科のみ）を納入いただきます。
- ・授業料は毎年 12,000 円加算となります。
- ・文学部外国語学科では、留学費用を段階的に納入いただきます。
- ・詳細は、文教大学ホームページをご覧ください。 <https://www.bunkyo.ac.jp/campuslife/tuition/>

17

▷文学部外国語学科の留学（2年次春学期全員参加）費用納入について

文学部外国語学科では、通常の学納金に加え、別途留学費用を納入いただきます。納入される留学費用には、留学先教育機関のプログラム費用、宿泊費、航空券、ビザ取得料（必要な留学先に限る）、手数料等が含まれます。その他費用（海外留学保険料、食事費、国内・海外現地交通費、通信費、遊興費等）は含まれません。留学費用は、以下のように入学手続時から2年次秋学期開始までに、3回の納入期間を設定し、分割で納入いただきます。

入学前 ～3月	1年次春学期 4月～9月	1年次秋学期						2年次春学期						2年次秋学期 10月～3月
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	入学	留学先決定						留学期間						
第1納入期間 250,000円 納入		第2納入期間 留学先ごとに設定する 金額を納入						第3納入期間 250,000円 納入						

- ・ 第1納入期間：入学前に 250,000 円（入学手続締切日までに納入）
- ・ 第2納入期間：1 年次秋学期に留学先ごとに設定する金額（留学先決定後に納入）
※留学先によって、秋学期中に 2 回に分けて納入いただく場合があります。
- ・ 第3納入期間：2 年次に 250,000 円（2 年次秋学期学納金納入時に納入）

なお、留学費用は留学先により異なり、海外情勢や為替レート等の影響によっても変動します。留学先一覧は、大学案内 p .110 を参照ください。

【参考】第1期・2期・3期の合計納入金額（2025年12月現在）

アジアパシフィック大学（マレーシア）の場合、約 5,090USD（1USD⇒156JPY）約 795,000 円

Q 家にパソコンがないのですが、
どうしたらよいですか？

A 自宅以外でもインターネットにつながっているパソコン・スマートフォン等があれば、出願登録することが可能です。

Q プリンターがないのですが、
どうしたらよいですか？

A 志願票データはPDF ファイルで出力されます。USBメモリなどの記録媒体に移して、コンビニ等に設置されているカラー複合機等を利用し、印刷することが可能です。

Q いつから出願登録ができますか？

A 出願期間初日の午前10時から登録できます。
氏名・住所・顔写真等の個人情報については、出願受付開始より前に登録することが可能です。

Q 出願登録した後に誤りがあることに気づきましたが、
どうしたらよいですか？

A 【入学検定料を支払う前の場合】
『STEP 4 出願情報確認』の『出願取消』をクリックし出願情報を削除したのち、正しい内容で改めて登録してください。

（重複する日程に登録した場合や、支払い期限を過ぎた場合は、登録内容が自動的に無効になります。）

【入学検定料を支払った後の場合】
入学検定料お支払い後の出願情報の変更はできません。

Q 出願登録後、内容を確認できますか？

A インターネット出願サイトのマイページにログインし、確認することができます。

Q 出願書類は
どのように提出するのでしょうか？

A 出願登録後、志願票と宛名ラベルをプリンターで印刷し、調査書と必要な書類と一緒に、市販の角2封筒に入れて郵便局の窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。

宛先は、志願票とともに印刷する宛名ラベルを封筒に貼付してご利用ください。

入学試験実施に伴い取得した個人情報の取り扱いについて

本学が入学試験実施に伴い取得した個人情報につきましては、本学園個人情報保護方針に基づき、入学試験実施、合格発表、入学手続き、これらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者（受託業者）に委託します。業務委託の際、受託業者に対して受託業務遂行の目的で、お知らせいただいた個人情報の一部または全部を提供することがあります。

また、個人が特定されないよう統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導およびこれらに付随する諸活動を行うために利用する場合があります。

学校法人 文教大学学園 個人情報保護基本方針

学校法人文教大学学園は、個人情報を適切に保護することが重要な責務であると認識し、その取り扱いに関する基本方針を以下に定め、個人情報保護の徹底に努めます。

1. 個人情報の収集と利用

- 学校法人文教大学学園（以下「学園」という）は、学園が質の高い教育サービスを提供するために必要な範囲内で、使用目的を明示したうえで、個人情報を適切な手段で収集し利用します。
- 利用目的の範囲を超えた利用の場合は、本人の同意を得ることとします。

2. 個人情報の管理と保護

- 学園は、個人情報を正確かつ最新の内容に保ち、漏えい、改ざん、紛失などが起こらないよう、個人情報を厳重に管理し保護するための必要かつ適切な措置を講じます。
- 教育サービス等に関わる個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、適切な委託先の選定を行い、個人情報の安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

3. 第三者への提供

- 学園は、いかなる場合においても次の場合を除き、ご提供いただいた個人情報を第三者に開示・提供することはありません。
 - 1) ご本人の同意を得ている場合
 - 2) 法令に基づき公的機関から開示・提供を求められた場合
 - 3) ご本人の生命、身体や財産等を保護するために必要な場合
 - 4) 公共の利益を保護するため必要不可欠と判断された場合

4. 個人情報の開示、訂正、削除等

- ご本人が自身の個人情報の照会、修正、削除等を希望する場合には、個人情報を提供された担当部署（事務局）にご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

5. 遵守すべき法令・規範

- 学園は、学園が保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守いたします。

6. 個人情報保護管理体制と仕組み及び取り組みの継続的改善

- 学園では、個人情報保護に関する管理の体制と仕組み及び上記各項における取り組みを適宜見直し改善いたします。

7. 個人情報保護基本方針の公開

- 本方針は全教職員に周知徹底させるとともに、学園のホームページ上に公表いたします。

入試日程等		注意事項
出願期間	2026年 9月 1日（火）10：00 ～ 9月 8日（火）13：00	出願書類の郵送は出願締切日の消印有効 ※出願情報の登録には、入学試験要項をダウンロードした際と同じパスワードの入力が必要です。
試験日	2026年10月11日（日）	人間科学部・文学部 情報学部・健康栄養学部 国際学部・経営学部
試験会場 (学部により試験会場が異なります)	越谷キャンパス	人間科学部・文学部
	湘南キャンパス	情報学部・健康栄養学部
	東京あだちキャンパス	国際学部・経営学部
合格発表日	2026年11月 2日（月）13：00	マイページ（インターネット出願サイト）
入学手続締切日 (他大学併願可)	2026年11月10日（火）	第1次入学手続、消印有効
	2027年 3月11日（木）	第2次入学手続、消印有効

【注】入学検定料お支払い後の出願情報の変更はできません。

●人間科学部

＜人間科学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を2027年3月卒業見込みの者
- (2)高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が3.8以上である者
- (3)以下の①～④のいずれかを志す者
 - ①身近な日常生活に興味・関心を持ち、多角的な観点から社会や文化を探究すること
 - ②家庭・学校・地域・職場など、幅広い視野で教育や学習の在り方を探究すること
 - ③あらゆる人々がより良く生きる生活や豊かな社会の実現に向けて探究すること
 - ④スポーツに関わる考え方やコンテンツを通してコミュニティマネジメントを探究すること
- (4)多様な人間科学的実践を積極的にに行い、社会に貢献していく意欲の高い者
- (5)人間科学的な知識と技能を将来のキャリアデザインに生かしていこうとする者

＜臨床心理学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を2027年3月卒業見込みの者
- (2)高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が4.0以上である者
- (3)人間科学部臨床心理学科総合型選抜のアドミッションポリシーに賛同する者
- (4)以下の①～③のいずれかを志す者
 - ①さまざまな心の悩みを持つ人々に専門的援助を行う担い手となること
 - ②臨床心理学の知識を家庭・学校・コミュニティで実践すること
 - ③臨床心理学に基づき自らの将来をキャリアデザインすること

＜心理学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を2027年3月卒業見込みの者
- (2)高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が3.5以上である者
- (3)人間科学部心理学科総合型選抜のアドミッションポリシーに賛同する者
- (4)人間の心と行動、及びそれらの社会との関わりについて広く関心を持ち、これらに関連した心理学を学ぶ意欲の高い者
- (5)心理学に興味を持ち、心理学の知識を日常生活及び社会生活で活用することを志す者

●文学部

＜日本語日本文学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2)以下の①～②の条件をすべて満たしている者
 - ①高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が 3.8 以上である者
 - ②高等学校入学以降、出願期日までの国語の学習成績の状況が 4.0 以上である者

＜英米語英米文学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
 - (2)以下の①～②のいずれかの条件を満たしている者
 - ①高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が 3.5 以上である者
 - ②高等学校入学以降、出願期日までの外国語の学習成績の状況が 4.0 以上である者
- (外国語の学習成績の状況は、外国語科に属さない英語も含めたすべての英語科目の学習成績の状況)

＜中国語中国文学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2)高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が 3.3 以上である者

＜外国語学科＞

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
 - (2)以下の①～②のいずれかの条件を満たしている者
 - ①高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が 3.5 以上である者
 - ②高等学校入学以降、出願期日までの外国語の学習成績の状況が 4.0 以上である者
- (外国語の学習成績の状況は、外国語科に属さない英語やそれ以外の外国語も含めたすべての外国語科目の学習成績の状況)

●情報学部

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2)各学科のアドミッションポリシーに賛同する者

●健康栄養学部 ●国際学部 ●経営学部

- (1)文教大学付属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2)高等学校入学以降、出願期日までの全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者

書 類 等	提出該当者	摘要	
出願書類 チェックリスト	全員	本学所定の様式※を使用すること。郵送準備が完了した必要書類のチェック欄に「✓」を入れ、出願書類と併せて封入すること。	
志願票	全員	インターネット出願にて出願情報を登録した後、印刷したもの。	
調査書	全員	学校長が作成し、学習成績の状況・成績概評等を記入し、厳封したものを提出すること。 2026 年 8 月 1 日以降に発行されたもの。	
学修計画書	健康栄養学部	本学所定の様式※を使用してください（HB または B の鉛筆を使用）。	
	国際学部		
	経営学部		
作文	情報学部	学科への志望動機と自分が他人より優れている点について、まとめて書くこと。	本学所定の様式※を使用し、HBまたは B の鉛筆で横書き800字程度にまとめ、必ず提出すること。
	健康栄養学部		
	国際学部		
入学希望書	文学部 英米語英米文学科	本学所定の様式※を使用し、学科への志望動機や英語に関する活動歴等について、まとめて書くこと（HB または B の鉛筆を使用）。証明書がある場合はそのコピーを添付すること。 例：実用英語技能検定（CBT を含む）、TOEIC [®] 、TOEFL [®] 、ホームステイ、スピーチコンテスト等。	
	文学部 外国語学科	本学所定の様式※を使用し、学科への志望動機及び国際交流や外国語に関わる活動歴等についてまとめて書くこと（HB または B の鉛筆を使用）。国際交流や外国語に関わる活動歴やその成果を証明するものがある場合はそのコピーを添付すること。 例：実用英語技能検定（CBT を含む）、TOEIC [®] 、TOEFL [®] 、IELTS、英語以外の外国語の検定試験、ホームステイ、スピーチコンテスト等。	
小論文 （事前提出）	情報学部 情報システム学科	本学所定の様式※を使用し、以下の課題を 800 字以内で記入して提出すること。 課題「データ」と「情報」と「知識」の違いについて、自身の体験を通して論ぜよ。	
記入シート	人間科学部 経営学部	志願者本人が手書きで記入すること（黒ボールペンを使用）。本学所定用紙（46 ～ 49 ページ）を使用してください。	

※本学所定の様式は 46～ 56 ページをご使用ください。

学部	学科	試験科目	配点	試験会場 集合時間
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	プレゼンテーション	80	越谷キャンパス 10月11日(日) 【集合時間】 集合時間は出願時に登録いただいたメールアドレス宛に連絡します。
		書類審査	20	
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科	口頭試問	60	
		書類審査	40	
	中国語中国文学科	口頭試問	70	
		書類審査	30	
	外国語学科	作文	20	
		プレゼンテーション(英語で行う)	60	
		書類審査	20	
情報学部	情報システム学科	小論文(出願時に提出)※	50	湘南キャンパス 10月11日(日) 【集合時間】 9:30 ※情報学部情報システム学科は出願時に提出された書類のみにて審査をするため、来校する必要はありません。
		書類審査	50	
	データサイエンス学科	口頭試問	70	
		書類審査	30	
	メディア表現学科	口頭試問	50	
		書類審査	50	
健康栄養学部	管理栄養学科	口頭試問	50	東京あだちキャンパス 10月11日(日) 【集合時間】 9:30
		書類審査	50	
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	口頭試問	100	
		書類審査	100	
経営学部	経営学科	口頭試問	100	
		書類審査	100	

24 受験に関する注意事項

- (1)受験者は、集合時間の 30 分前から試験室に入場できます。受験票を受付で提示して入場してください。
- (2)受験者は、集合時間までに試験室に入室してください。試験開始後 20 分までに入場しない者は受験を認めません。
- (3)交通状況、災害等の影響により、試験時間を繰り下げることがあります。
- (4)受験者は、定められた試験をすべて受験してください。試験終了まで退場することはできません。
- (5)受験者以外は、試験会場に入場できません。
- (6)受験番号と同じ番号の席に着席し、受験票は机の上の指示された場所に提示してください。
- (7)受験票を忘れた場合は、試験当日受付で係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- (8)筆記用具は、鉛筆またはシャープペンシル（HB・Bを推奨）と消しゴムを用意してください。
- (9)試験時間中は、スマートフォンやPC等の外部と通信できる機器の電源を必ず切って、カバン等にしまってください。
- (10)下敷、電卓、時刻表示以外の機能をもつ時計等は、使用できません。
- (11)試験会場に駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。
- (12)各自の試験室は、試験当日発表します。なお、試験室の下見はできません。
- (13)昼食について
昼食・飲み物をお持ちください（試験により昼食をとらずに終了する場合があります）。
- (14)受験者控室では集合時間以降、外部と通信できる機器の利用はできません。必要に応じて、資料等をプリントアウトするなどして持参してください。
- (15)受験者への緊急なお知らせをする場合は、文教大学ホームページ入試情報サイトまたは文教大学入学センター X（@Bunkyo_info）にてお知らせする予定です。
あるいは、出願の際に登録いただいたメールアドレス宛てにお知らせする場合があります。

25 試験内容の詳細

人間科学部 試験科目詳細

(1)選考方法

書類審査及びプレゼンテーションを通じて、各学科で学ぶために必要とされる、意欲・適性能力等を多角的・総合的に評価し、可否を判定します。

(2)試験内容

①事前課題

本学所定用紙（46～49ページ）の「記入シート」を使用して、以下の内容について記入し、出願時の書類と併せて提出してください。

- ・志望学科での学びについて、興味関心を持っていること（800字以内）
- ・自己アピール（200字以内）
- ・大学入学後に取り組みたいこと（200字以内）
- ・大学卒業後の将来イメージ（200字以内）

②プレゼンテーション

これまでに自身が力を入れて取り組んできたことを発表してください。その際、取り組みの概要やその経験から得たこと、さらにそこからなぜ／なにを志望学科で学びたいと思うに至ったかについて、簡潔にプレゼンテーション【発表7分・質疑応答 8分（予定）】で示してください。

また、プレゼンテーションの冒頭では、その内容を表した自分なりの「タイトル」を必ず明示してください。なお質疑応答では、事前課題に関する質問を行うことがあります。

③プレゼンテーション資料・使用機材について

<人間科学科・心理学科 共通>

プレゼンテーションの形式は問いません。（Microsoft Powerpoint、紙媒体、口頭等）

注1）試験監督者への配布資料がある場合には3部印刷し、持参してください。配布資料は返却しません。

注2）文献を引用する場合は出典元を必ず記載してください。

注3）プレゼンテーション用のファイルを用いる場合は、Microsoft Powerpoint またはPDFで作成し、USBメモリに保存のうえ、試験会場に当日持参してください。

注4）大学が用意しているPC側のコネクタはUSB Type-A に限ります。

注5）PCをインターネットにつなぐことはできません。持参のノートPC、タブレット、スマートフォンを試験室内で使用することはできません。

注6）発表準備・資料配布の時間は、発表時間（7分）に含まれません。

注7）USBメモリを使用する場合は、事前にウイルスチェックしたうえで持参してください。

<臨床心理学科>

プレゼンテーションでは、画用紙等に写真や図を貼ったビジュアルエイド（視覚的提示物）を持ち込むことができます。

タブレットやPC、プロジェクタ等の機材は使用せず、紙媒体のみでプレゼンテーションを行ってください。

注1）画用紙等の大きさは任意としますが、A3以上を推奨します。

注2）画用紙等をパネルや壁に貼り付けることはできません。

注3）試験室入室後の試験監督者への資料の配布は任意とします。配布する場合は5部印刷し持参してください。

注4）試験室入室後はすぐにプレゼンテーションを始められるようにしてください。試験室入室後の発表準備・資料配布の時間は、発表時間（7分）に含みます。

注5）資料の作成にあたっては、P6のアドミッション・ポリシーを参考にして、これまでの取り組み・経験などの過去の話題よりも臨床心理学科で何を学び、将来何をしたいのかを中心に据えてまとめるようにしてください。

25 試験内容の詳細

文学部・外国語学科 試験科目詳細

選考方法

与えられたテーマについて自分なりの考えを英語で述べられるか、プレゼンテーションの内容がわかりやすいかなどを踏まえて、総合的に判断します。

課題

英語でのプレゼンテーション
テーマは自由。ただし、「言語」「文化」「社会」の中から、少なくともどれか 1 つを含めてください。具体的な経験や取り組み、関連するデータなどを含めることが望まれます。

使用言語

プレゼンテーションも質疑応答も、原則英語で行います。

機材などの使用の可否

プレゼンテーション用のファイルは、Microsoft PowerPoint または PDF で作成し、USB メモリに保存のうえ、試験会場に持参してください。なお、PC 側のコネクタは USB Type-A に限ります。万一の場合に備えて、A4 サイズに印刷したものを 3 部持参してください。プレゼンに使用する PC は大学に設置されているもの（Windows）に限ります。

試験方式と時間

個別試験
20 分（プレゼンテーション 10 分、質疑応答 10 分）

不明な点がある場合の問合せ方法

試験内容について不明な点がある場合は、事前に以下の連絡先までメールにて問い合わせてください。その際には件名を「総合型選抜（付属特別）について問い合わせ」とし、メール本文に氏名・高校名を明記してください。

<問い合わせ先>

E-mail gaijun@bunkyo.ac.jp（文教大学 文学部 外国語学科 準備室）

※問い合わせ内容によっては、回答に時間をいただくことがありますので、余裕を持って問い合わせるようにしてください。

出願書類チェックリスト

志望学部・学科		
	学部	学科

フリガナ	
志願者氏名	

必要な出願書類を確認のうえ「✓」をつけてください。

この「出願書類チェックリスト」は出願書類に同封して提出してください。

書類等	提出該当者	チェック欄
志願票	全員	
調査書	全員	
学修計画書	健康栄養学部 管理栄養学科 国際学部 全学科 経営学部 経営学科	
入学希望書	文学部 英米語英米文学科 外国語学科	
作文	情報学部 全学科 健康栄養学部 管理栄養学科 国際学部 全学科	
小論文（事前提出） 解答用紙	情報学部 情報システム学科	
記入シート	人間科学部 経営学部	

※記入シートは、必ず志願者本人が手書きで記入すること(HB または B の鉛筆を使用)。

総合型選抜（付属特別）人間科学部 記入シート

志望学科	学科	志願者氏名	
------	----	-------	--

【課題①】志望学科での学びについて、興味関心を持っていること(800字以内)

A blank graph paper with a grid of 20 columns and 20 rows. The vertical axis is labeled with 100, 200, 300, and 400 on the right side. The grid lines are thin and gray, and the background is white. The labels are in a black, sans-serif font.

※次ページに続けて記入してください。

【課題①】

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The grid consists of 20 columns and 20 rows. The vertical axis is labeled with the numbers 500, 600, 700, and 800, positioned to the right of the grid lines. The grid is otherwise empty, with no data points or lines plotted.

※次ページも記入してください。

志願者 氏名	
-----------	--

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

【課題②】自己アピール（200字以内）

100

200

【課題③】大学入学後に取り組みたいこと（200字以内）

100

200

※次ページも記入してください。

志願者 氏名	
-----------	--

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

【課題④】 大学卒業後の将来イメージ（200字以内）

100

200

※【課題①】 【課題②】 【課題③】 も必ず記入してください。

志願者 氏名	
-----------	--

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

※必ず志願者本人が手書きで記入すること（HBまたはBの鉛筆を使用）。

総合型選抜（付属特別） 経営学部記入シート

志望学部 学科	経営 学部	経営 学科	志願者 氏名
------------	----------	----------	-----------

●付属校生として入学後、文教大学の発展にどのように貢献したいか、記述してください。（400字以内）

A blank coordinate grid with a vertical y-axis on the right side. The y-axis is labeled with 100, 200, 300, and 400. The grid consists of 20 horizontal rows and 20 vertical columns.

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

学修計画書

西暦

年

月

日

志望学部・学科

学部	学科

フリガナ	
志願者氏名	

西暦 年 月 日生（ ）歳

1. 入学後の学修目標

2. 目標達成のための学修計画

西曆 年 月 日

志望学部・学科

文	学部	学科
---	----	----

フリガナ	
志願者氏名	

西曆 年 月 日生 () 歲

学科を希望する理由

[illegible]

作文原稿用紙

学部

課程
學科
專修

志願者
氏 名

(HBまたはBの鉛筆を使用すること)

A blank coordinate grid with x and y axes ranging from 0 to 400. The grid is composed of 20x20 squares. The x-axis is labeled from 0 to 400 in increments of 100. The y-axis is labeled from 0 to 400 in increments of 100. The origin (0,0) is at the bottom-left corner.

※次ページに続けて記入してください。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

志願者
氏 名

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The vertical axis is labeled with values 500, 600, 700, 800, and 900. The grid consists of 20 columns and 20 rows. The vertical axis is labeled 500, 600, 700, 800, and 900. The grid is used for plotting data.

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

総合型選抜（付属特別）

小論文解答用紙

志望学部 学科	情報 学部	情報システム 学科	志願者 氏名	
------------	-------	-----------	-----------	--

※必ず志願者本人が手書きで記入すること（HBまたはBの鉛筆を使用）。

以下の課題を800字以内で記入せよ。

課題

「データ」と「情報」と「知識」の違いについて、自身の体験を通して論ぜよ。

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The grid consists of 20 columns and 20 rows. The vertical axis is labeled with the numbers 100, 200, 300, and 400, positioned to the right of the grid lines. The grid lines are thin and gray, while the axis line is thicker and black. The background is white.

※次ページに続けて記入してください。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The vertical axis is labeled with the numbers 500, 600, 700, and 800, indicating a scale. The grid consists of 20 columns and 20 rows. The vertical axis is marked every 100 units, with horizontal grid lines extending across the grid. The grid is used for plotting data, with the vertical axis representing a value ranging from 500 to 800.

※前ページから記入してください。

志願者 氏名	
-----------	--

大学記入欄



問合せ先 文教大学入学センター

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
TEL. 048-974-8330

■ 文教大学ホームページ(入試情報) <https://www.bunkyo.ac.jp/admission/>

※入試に関するお問合せは、ホームページ内のフォームをご利用ください。

■ 文教大学入学センター X (@Bunkyo_info)